

## 特長・ポイント

通常は公園などに休憩施設として使用して頂ける東屋。  
 しかし災害時には別に備え付けた防災収納ベンチや倉庫などに保管したテントを取り付けて、雨風を凌ぐことが出来る防災シェルターとしてご使用頂けるようになります。  
 災害時でも長期的な待機、避難になった際でも体力の消耗を少しでも軽減し、二次災害の抑制にも役立ちます。

### 防災東屋 DA-101(カーテンレールタイプ)

災害が発生した場合の緊急避難時に救護施設として利用できる東屋。  
 テントが格納されており、取り付けした金具にテントを固定する事により救護施設、仕分け用倉庫として利用できます。

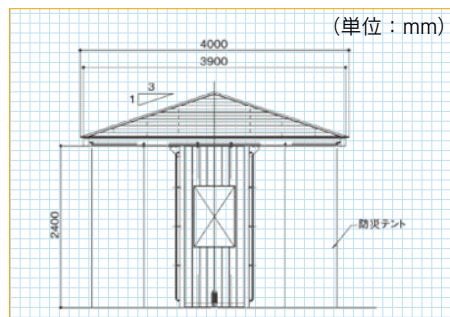


災害時

災害時・避難時（テントを張り、救護室や避難場所として使用）



普段の東屋（公園などの休憩所として使用）



※テントは別途となります。

### 防災パーゴラ DP-101(レーシングバータイプ)

災害が発生した場合に、パーゴラ全体をテントで覆う事で屋根と壁をもった簡易救護施設として利用する事ができます。

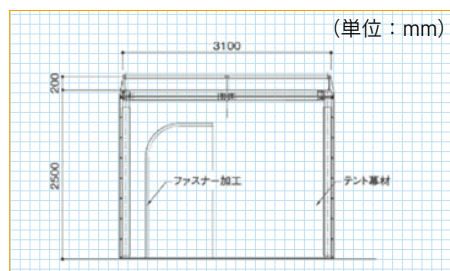


災害時

災害時・避難時（テントを張り、救護室や避難場所として使用）



普段のパーゴラ（公園の休憩所として使用）



※テントは別途となります。

擁壁

河川・環境

道路

水路

防火水槽

上下水道

張出

地中線

太陽光関連

防災・減災・復旧

工法・その他